

美容室というステージでお客様に喜ばれる

最高のパフォーマンスを——

サロン・ド・ジュン

ピュア太田店

群馬県太田市下小林町 540



代表

早川 保

島崎 早速ですが、早川代表のこれまでの歩みからお聞かせ下さい。

早川 群馬県出身です。父が理容師をしており、子どものころから美容業界に興味がありましてね。中学生の時には、この道に進むと決めていましたが、父と同じ理容師ではなく、美容師を目指して美容専門学校に入学しました。

島崎 それはどうしてでしょう。

早川 理容師は短い髪型を手掛けることがほとんどでして、長髪をセットしたりまとめたりする機会が少ないんです。私は色々なことにチャレンジしたいとの思いがあったので、美容師を目指しました。

島崎 なるほど。とはいえ、「髪を扱う」

群 馬県太田市で男女問わず人気を集める美容室『サロン・ド・ジュン ピュア太田店』。同店の運営を手掛けるのは、常に最高のパフォーマンスを心がけることで顧客の満足を追求する早川代表だ。今後は店舗展開や海外進出を見据える代表のもと、タレントの島崎俊郎氏が訪問し、様々なお話を伺った。

という点ではお父様と同じ道を歩むことを決められたのですね。

早川 そうですね。父はどんな時も私を全力でサポートしてくれましたし、私は父のことを尊敬していました。ですから、父を尊敬する気持ちも、この業界を志したきっかけの一つだと思います。

島崎 美容師の道を志されて、どのように経験を積んでこられたのでしょうか。

早川 専門学校卒業後は、美容室で1年間修業しました。そちらで技術に関しては充分吸収できたので、次は経営の勉強をしようと考えていたところ、ご縁があって『サロン・ド・ジュン』でお世話になることに。色々な店舗で勉強をさせていただき、経営面をはじめ、人材育成の大切さなど様々なことを学びました。

島崎 予てから独立心はお持ちで？

早川 そうですね。この業界に身を置く人間なら誰しもが自分の城を築きたいと思うのではないのでしょうか。ある時、「店を買い取って自分自身で手掛けてみないか」というお話をいただきましてね。そこで、4年ほど前からフランチャイズとしてスタートしました。

島崎 見事に夢を叶えられたわけだ。こちらのお店には何名のスタッフさんがおられるのでしょうか。

早川 14名ほどですね。私が全てのスタッフに教育をしているわけではなく、監督のような立場で見守っています。スタッフによく言い聞かせるのが、「お店はステージだ」ということ。どんなことがあってもステージで最高のパフォーマンスができれば、お客様に満足していただくことはできないと教えているのですよ。

島崎 社長はまさに舞台の監督さんそうですね！ お話は尽きませんが、今後の展望はいかがでしょう。

早川 『サロン・ド・ジュン』の会長からは「3店舗持たなければ一人前にならない」と言われていますので、まずは3店舗経営することを目指したいですね。また、培った技術力を活かし将来的には韓国にも進出したいと考えています。

(2017年6月取材)

お客様が思い描くイメージに応えつつも、全体のバランスなどを考え最適な提案を行うことを心がけている早川代表。だからこそ、多くの信頼を獲得されているのでしょうか！



島崎 俊郎